

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	研究科造園学専攻				
科目名称	近代庭園学特論 I				授業形態	講義			
科目コード	642527	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	岡島 直方							ICT活 用	
授業概要	近代において、時代の変化とともに風景や緑地に対する見方、考え方が転換する出来事が何回か起こった。特論の前半ではそれ以前と以降に何が変わったのか、変わり方に影響を与えたものについて考える。後半では造園デザインプロセスに関わる変化を学ぶ。								
関連する科目	「東洋庭園学特論 I」、「西洋庭園学特論 I」								
授業の進め方 と方法	テキストや配布するプリント、関連書籍などを読みながら進めていく。大学院生としてのテーマは、必ずしも授業計画に登場するものが主題とは限らないであろうから、本人のテーマについても適宜検討を行う。								
授業計画	<p>第1回. 雑木林の庭1 (関連文学, 絵画: テキスト使用)</p> <p>第2回. 雑木林の庭2 (関連文学, 絵画: テキスト使用)</p> <p>第3回. 雑木林の庭3 (関連文学, 絵画: テキスト使用)</p> <p>文学や絵画における近代について学ぶ。</p> <p>第4回. 雑木林の庭1 (庭の実作)</p> <p>第5回. 雑木林の庭2 (庭の実作)</p> <p>過去の実作に現れた近代の特徴を学ぶ。</p> <p>第6回. 表現として表れた内容としての風景 (「武蔵野」より)</p> <p>第7回. レファレンスにより現れる風景 (「武蔵野」より)</p> <p>第8回. 自然を描くこと (「自然と人生」より)</p> <p>第9回. 人の造りだした森 (例、明治神宮)</p> <p>第10回. メディアミックス演習 (動画などからも学ぶ。)</p> <p>第11回. 造園緑地関係英書購読1 (造園に関する簡単な英文を読む。)</p> <p>第12回. 造園緑地関係英書購読2 (造園に関する簡単な英文を読む。)</p> <p>第13回. 造園緑地関係英書購読3 (造園に関する簡単な英文を読む。)</p> <p>第14回. 造園緑地関係英書購読4 (造園に関する簡単な英文を読む。)</p> <p>第15回. 造園緑地関係英書購読 (造園に関する簡単な英文を読む。)</p>								
授業の到達目標	本論で扱う、明治時代に始まった、顕著な空間意識への変化を理解することが出来るようになること。参加型のデザインについて理解すること。ものづくりのプロセスについて新しい潮流に敏感になること。								
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・技能と教養-(1)食・緑」の専門分野における高度な知識・技能/1. 知識・技能と教養-(2)未知問題解決のために知識・技能を創造的に活用できる。/2. 人間力・社会性・国際性-(2)課題を広い視野で捉え、客観的に評価ができる。/2. 人間力・社会性・国際性-(4)自分の文化や異なる文化を理解でき、文化を超えて交流できる。								
授業時間外学習【予習】	各々予習を30分から1時間程度必要とする。								
授業時間外学習【復習】	各々復習を30分から1時間程度必要とする。								
課題に対する フィードバック	大学院生が選んだテーマについてを主体として、内容のチェックを適宜行う。レポートなどの課題を通じて、フィードバックを行う。								
評価方法・基準	レポート(100点)								
テキスト	1. 『雑木林が創り出した景色』, 岡島直方, 郁朋社								
参考書	関連書籍は授業のはじめに紹介する。								
備考									